

# 港湾における岸壁背後のふ頭用地の整備により、**港の利便性を向上**

ー 茨城港 常陸那珂港区 中央ふ頭用地5.4haの整備ー

## 事業の目的

- ◆ 常陸那珂港区は、コンテナ・完成自動車・建設機械など様々な貨物を取り扱い、**取扱貨物量は増加傾向**
- ◆ **貨物の保管スペースが不足**しており、岸壁の機能を十分に果たせていない状況
- ◆ 北ふ頭地区では、貨物の集中に伴う船舶の混雑により、**物流の効率性が低下**



茨城港常陸那珂港区の取扱貨物量(公共岸壁)の推移



貨物需要の増加に対応するため、**中央ふ頭地区 水深12m岸壁をR3に供用開始**したが、貨物の保管スペースとなる**ふ頭用地の整備が必要!**

## 事業の概要

- ◆ 水深12m岸壁の後背地に、**新たなふ頭用地(約5.4ha)を整備!**

(R7.5月供用開始)

- ◆ 貨物の保管スペースが拡大し、**中央ふ頭地区の利便性が向上!**
- ◆ 中央ふ頭地区への貨物の一部シフトにより、**北ふ頭地区の混雑を緩和!**



## 事業の効果

新たなふ頭用地の整備により、**中央ふ頭地区の機能強化を実現!**

- ◆ 中央ふ頭地区の活用により、各ふ頭における利用の平準化が進み、**港全体の利便性が向上!** 港全体の入港隻数が**前年比約2%増!**
- ◆ 新たな貨物需要への対応が可能となり、**常陸那珂港区の更なる利用拡大に期待!**



取扱能力の向上により、**物流の効率化や生産性の向上に大きく寄与!!**